

# おすすめICT活用事例のご紹介

区分		学年	教科等	単元等	活用ソフト
中		3	数学	因数分解	プレゼンテーションソフト
授業内容	身近な題材をもとに因数分解的な考え方を知る。				活用ツール
	準備： ・ワークシート用ファイルを準備する。 ・ワークシート用ファイル①②それぞれについて、スライドをクラスの数分コピーして共同編集できる場所に保存する。				テキストボックス
	授業の流れ： 1. ワークシート①を開き、自分の出席番号のスライドを開く。 2. 各自課題に取り組む：同じ大きさの長方形の紙5枚を半分に切り離す方法を3つ考え、入力する。 3. 入力した内容を共有し、どのような言葉が使われているか確認する。 4. ワークシート②を開き、自分の出席番号のスライドを開く。 5. 各自課題に取り組む：硬貨は全部で何円か、色々な計算方法で計算する。 6. 入力した内容を共有し、どのような考え方が使われているか確認する。 7. 日常に使われている因数分解的な考え方を確認する。				
	ICT利活用のポイント				
おすすめポイント		因数分解の考え方が身近にあることを子供に知ってもらうことができます。共通な作業（項・因子）をまとめることにより効率が上がり、考え方をシンプルにできることを体験させることができます。			

同じ大きさの長方形の紙が5枚あります。  
これをちょうど半分の大きさにはさみで切ります。  
どんな方法でもかまいません。色々な方法を考えましょう。

方法1  
1枚ずつ半分に折って、1枚ずつ5回切る

方法2  
5枚まとめて半分に折って、1枚ずつ5回切る

方法3  
5枚まとめて半分に折って、5枚まとめて切る

イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

硬貨は全部で何円でしょう。  
色々な計算方法で計算しましょう。

計算方法1  
 $10 + 100 + 500 + 10 + 50 + 10 + 10 + 50 + 500 + 100 + 100 = 1440$

計算方法2  
 $500 \times 2 + 100 \times 3 + 50 \times 2 + 10 \times 4 = 1440$

計算方法3  
 $(500 + 100 + 50 + 10) \times 2 + 100 + 10 + 10 = 1440$

イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

イラスト出典：いらすとや  
<https://www.irasutoya.com/>